

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



♪♪♪ 伝統を伝える鼓笛隊引継ぎ式 ♪♪♪

もう少しで弥生3月。窓辺に降り注ぐ光は暖かさを増し、学校の木々の芽も少しずつ膨らみ始め、少しずつ春の訪れを感じる季節となってきました。

さて、7日（水）鼓笛隊引継ぎ式を行いました。吉田東小の伝統的な鼓笛隊の行事なので保護者の方々にも見ていただくために、授業参観の前に実施しています。学校評議員さんにも参観していただきました。

初めに4・5・6年生が入場しながら演奏を行った後、指揮者の6年生の海老原智陽さんより指揮杖の返還とお礼の言葉がありました。その後、新しい指揮者になった5年生の泉田絢音さんへ指揮杖を渡し、6年生が正面で見守る中、新しく結成された3・4・5年生による演奏を行いました。総合の時間や昼休みなどに、6年生から新しいパートの手ほどきを受けた下級生たちは一生懸命練習に励み、この日を迎えました。演奏が無事終わると、指導した6年生はもちろん、下級生も安堵の表情を浮かべていました。新鼓笛隊にとっては、初デビュー！旧鼓笛隊の安心して聴ける演奏と新鼓笛隊の力強い演奏に、熱くこみ上げる感動を覚えました。55年間にわたる鼓笛隊の伝統は現在も引き継がれ、吉東小の誇りとなっています。

今後は秋の運動会に向けて、更なるレベルアップを図っていく予定です。晴れの舞台を御期待ください。



6年生 最後の演奏



新鼓笛隊の演奏

下野市教育のつどい 教育委員会表彰

下都賀地区理科研究発表会 優良賞表彰

おめでとう



1/27（土）6年海老原智陽さんが「スポーツ活動優秀優良者」として、活躍を認められ表彰されました。また、4年小口佑馬さんは下野市の代表として、「ペットボトルの内容物の違いと飛行距離」の研究を発表し、表彰されました。日頃の努力や夏休みの研究などを継続してきた成果です。すばらしい活躍に心から拍手を送ります。小口さんには、全校生の前でも理科研究を発表してもらいました。研究の手順が分かりやすく、丁寧に実験結果をまとめたものでした。





吉東小A・Bチーム 大健闘



2/11(日)「カンピくん
カップ市内小学校交流キン
ボールスポーツ大会」が石橋体
育センターで行われました。
去年から始まったこの大会は、
下野市が推進している「キン
ボール」の楽しさを体験する
ことで、市内小学生の交流を

深めたり仲間意識を高めたりすることを目的としています。市内小学校から全部で34チーム、187名の児童の参加でした。

本校からは「吉田東小A」「吉田東小B」の2つのチーム13名が、出場しました。各チームとも3回の試合を行い、勝ち点合計によって決勝戦に進めます。両チームとも日頃の成果を発揮し、互いに協力して、最後まで全力で戦いました。その姿は、すがすがしく、堂々としてすばらしかったです。保護者の皆様には、送迎や応援、お世話になりました。

今年度最後の授業参観 生活総合発表会



1年生「できるようになったよ」



2年生「あしたへジャンプ」



3年生「吉田東博士になろう」

お世話になります 民生委員さん

1/18(月)民生委員さんとの懇談会が行われました。

本地区の民生委員さんは、後藤誠一さん(上吉田・鯉沼)大垣孝子さん(川島・三王山・本吉田北1班)宇田三雄さん(磯部・塚越・本吉田北・別当河原)小室佳子さん(本吉田北・南)の4人です。4人の皆様には登下校の見守りもやっただいており、お陰様で安全に登下校ができています。これからもよろしくお願ひします。

子供たちの様子の話合いでは、「挨拶が良くできる登校班とできない班がある。」「挨拶の声に元気がなくなっているのが、残念。」などの意見が出ました。やはり「挨拶はコミュニケーションの第一歩」。まず、大人の我々が手本を見せて、繰り返して挨拶や礼儀の大切さを教えていくことが大切です。「子供は親(教師)の鏡」とも言われます。大人が模範を示し、当たり前前を当たり前前にできるようにしていきましょう。

☆☆ 受賞おめでとうございます ☆☆

- ◎下野市天平マラソン大会 第1位 6年 海老原耶々さん
- ◎下野市教育委員会 スポーツ活動優秀優良者 6年 海老原智陽さん
- ◎栃木陸上競技会 特別優秀選手賞 6年 海老原智陽さん
- ◎栃木県小学生駅伝大会 第五区区間賞 6年 海老原智陽さん
- ◎下都賀地区理科研究発表会 優良賞 4年 小口佑馬さん

☆☆ お知らせ ☆☆

「吉田東小 学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各学年の活動も随時配信しております。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。QRコードからもアクセスできます。



☆☆ 習い 性となる (書経) ☆☆

「おはようございます。」運動委員による元気な挨拶が、昇降口で聞こえてきます。「挨拶・返事」は今年の重点目標でもあります。5年生の道徳の教科書に「良い挨拶が、良い出会いをつくる」と書かれています。良い習慣が身に付くには、時間がかかります。しかし、毎日続けることで習慣化し、ついには第2の性質となるようです。ぜひ、御家庭でも明るい「挨拶・返事」を心がけ、実践してください。こんな言葉もあります。自分を見つめ反省し、子供たちの行動に学ぶ毎日です。

心が変われば 行動が変わる
習慣が変われば 人格が変わる

行動が変われば 習慣が変わる
人格が変われば 運命が変わる

給食週間 1 / 22 ~ 26

1 / 22 (火) は「JAグループ栃木」様より、おいしいいちごをいただきました。ありがとうございます。地元特産品を利用した食育応援事業推進のために、子供たちの食への関心を高め、食を支える農の役割を感じてもらうことを目的としているそうです。新鮮ないちごをいただくことで、ふるさとへの誇りや愛が育まれることを願っています。1 / 23 (水) は給食週間に合わせて「給食の歴史」や「三大栄養素」の渡邊栄養教諭さんの話を聞きました。わかりやすい説明を聞きながら、給食も学習であることを確認しました。また、この1週間の給食は「青森県・栃木県・長野県・山形県・新潟県」のご当地メニューでした。あまり食べたことのないメニューに毎日わくわく。日本の食文化の豊かさを感じ、幸せを感じるひとときでした。



26日は3人の調理員さんに御礼のお手紙を渡し、感謝の気持ちを伝えました。

褒めて 励まし 伸ばす「冬休み全校宿題」 感想より

<手伝い>

- ・遊ぶ部屋がきれいになって、すっきりした感じになりました。(3年S・M)
- ・「妹のお世話」赤ちゃんのお世話はとても大変です。ミルクをあげたりおむつを替えたり、お風呂に入れたり抱っこしたり。ぼくは抱っこミルクをやりました。自分がお母さんになった気分でした。お母さんはいつもこの忙しいことを毎日していることを知りました。これからは進んで面倒を見ていきたいと思いました。(4年E・I)
- ・朝、洗い物の手伝いをしました。お湯で洗いました。5~10分ぐらいかかりました。ほとんどは父や母がやっていますが、時々私も洗っています。いつも寒いのにやってくれているので、「ありがとう」と思いました。(5ねんI・R)

<料理>

- ・玉子焼きを作りました。玉子焼きは3回ひっくり返すことが分かりました。(1年U・A)
- ・「だてまき」卵、はんぺん、はちみつ、みりん、だし汁をミキサーに入れて、混ぜ合わせます。フライパンで弱火15分の蒸し焼きをします。完成。おいしかったです。(2年I・M)
- ・いとこや友達ともちを作って、達成感がありました。もちにきな粉をまぶして食べたら、おいしかったです。やりがいを感じました。(5年T・H)



南河内中学区小中一貫教育推進 説明会



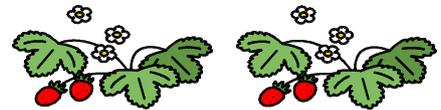
11/25(土)、南河内中学区小中一貫教育推進に関する地域・保護者説明会が行われました。市教育委員会が南河内中で実施しました。内容について簡単にお伝えします。

市教育委員会としては、平成34年度を目標に、吉田東小・吉田西小・薬師寺小・南河内中を統合し、小中学校9年間の施設一体型義務教育学校を設立する構想です。義務教育学校とは、平成28年から設置可能となった新たな学校の種類です。基本構想として、

- ・1人の校長のもとで1つの教職員組織となり、9年間の一貫した教育を行う。
- ・9年間の一貫した学習計画・教育活動の実践で、学力向上、児童生徒指導の充実を図る。
- ・9学年分の多くの教職員が児童生徒に関わることで、不登校やいじめ解消につなげる。
- ・チーム学校として、教職員一人一人の専門性が発揮できる。
- ・学年段階の区切りを4・3・2制の設定とし、5・6年では「一部教科担任制」とする。
- ・1～5年生の校舎は新設、6～9年生は現南河内中校舎を活用する。

などがあります。小山市の絹中学区では、平成29年4月から「絹義務教育学校」がスタートしました。私たち4校の学校の在り方も大きく変わろうとしています。説明会は今後も続けられるとのことです。次回の説明会にも、ぜひ参加していただきたいと思います。

「コミュニケーション能力の向上」 学習アンケート結果より



12月、全校で2回目の「学習アンケート」を実施しました。12月までの自分のコミュニケーション力について振り返り、4月の結果と比較し今後の指導に生かすためです。全校生の結果をお知らせします。(%)は「良くできている・はい」と答えた割合です。

	(4月)	《12月》	<増減%>
1 クラス全員の前で、発表することが好き。	(31%)	《38%》	<+7>
2 クラス全員の前で、発表することが得意。	(26%)	《24%》	<-2>
3 グループやペアで話し合う学習は楽しい。	(61%)	《67%》	<+6>
4 グループの中で発表することは楽しい。	(59%)	《61%》	<+2>
5 自分の考えをもっと友達に伝えたい。	(33%)	《33%》	<0>
6 友達の考えを聞くと、自分の考えが深まる	(42%)	《53%》	<+11>
7 作文を書くことが好き。	(44%)	《45%》	<+1>
8 作文を書くことが得意。	(22%)	《34%》	<+12>
9 本を読むことが好き。	(55%)	《72%》	<+17>
10 自分の考えを相手に分かりやすく伝えることは簡単。	(24%)	《13%》	<-9>

「学び合い・作文・読書」では伸びが見られ、うれしく思います。特に、9の「読書」は17%の伸びが見られ、朝読や家読の習慣化、「完読賞」などの実践の成果です。一方、11の「自分の考えを分かりやすく伝える」では全体的に下がっている傾向です。学校としては、クラスではもちろん、全校生の前での発表の場を設け、多くの児童に経験させています。各委員会、音楽集会、児童集会での発表や全校集会、ランチルームでの作文発表などです。また、2月の授業参観は、全学年「生活科や総合」の発表を行いました。大勢の前での発表に慣れて、自分の考えを伝える経験は、生きていく上で大切な経験です。

本校では「学力向上」に力を入れています。「**スポットライト効果**」という学習意欲や集中力の維持・向上対策があるそうです。人目につく場所で学習すると、やるべきことに集中するものです。例えば、勉強場所を家の方の目につく所にしたり、学習したノートを家の方が確認してサインなどして見守っていることを伝える……。2/13～16は「**家庭学習強化週間**」です。学力向上には、**学校と家庭の協力が不可欠**です。御協力をよろしく**お願いします**。

